

大腸菌群数に係る環境基準の改正について

2022年4月1日から『生活環境の保全に関する環境基準』より、「大腸菌群数」が削除され、新たに「大腸菌数」が追加となりますのでご紹介します。

～改正の背景～

水質汚濁に係る環境基準が制定された当時の培養技術では大腸菌のみを簡便に検出する技術はなかったが、今日では簡便な大腸菌の培養技術が確立されていることから、『生活環境の保全に関する環境基準』の大腸菌群数については大腸菌数へ見直すことが適切であると考えられた。

環境基準値【河川】 変更前

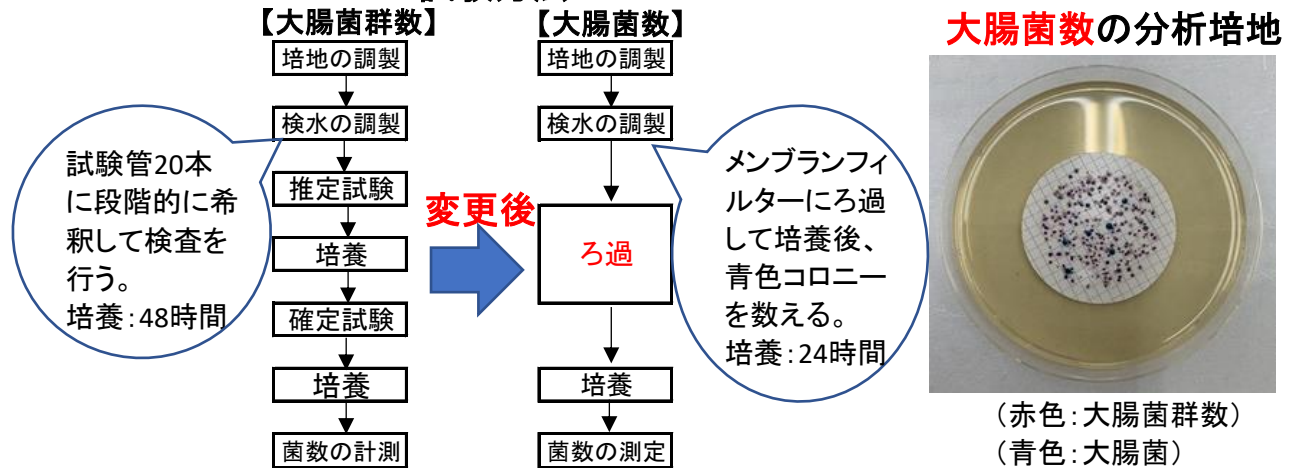
類型	大腸菌群数 環境基準値
AA	50MPN/100ml以下
A	1,000MPN/100ml以下
B	5,000MPN/100ml以下



環境基準値【河川】 変更後

類型	大腸菌数 環境基準値
AA	20CFU/100ml以下
A	300CFU/100ml以下
B	1,000CFU/100ml以下

試験方法



～ 新型コロナウイルス関連情報 ～

弊社にて、「**新型コロナウイルスPCR検査**」の受託を致しております。
ご要望の方は最寄りの営業所までお問い合わせ下さい。

弊社グループ会社にて、「**新型コロナウイルス抗体検査**」も受託致しております。
お気軽にお問い合わせください。

【抗体検査お問合せ先】 麩 九州保健ラボラトリー 代表099-218-3636 <http://www.kyoho.co.jp>



◇企画・製作◇
東洋環境分析センター
企画委員会

弊社社員ブログ更新中です！
是非ご覧下さい！



<http://www.let-toyokankyo.com>